



choshi
お知らせ
news

おめでとう♥ハタチ はたち 市体育館で二十歳のつどい



申問 生涯学習室 ☎(22) 3315

令和9年「二十歳のつどい」を開催します。

- ▶日時 令和9年1月10日(日) 10時～(9時30分受付)
- ▶場所 市体育館
- ▶対象 平成18年4月2日～平成19年4月1日に生まれ
①か②に該当する人



- ①11月1日時点で、市内に住民登録がある人
〔申込不要〕
- ②市外在住で銚子市の二十歳のつどいに参加したい人
〔10月30日(金)までに申込フォームまたは生涯学習室へ電話か窓口で申込〕

choshi
お知らせ
news

結婚50周年♥おめでとう 金婚式をお祝いします

申問 高齢者福祉課 ☎(24) 8754

結婚50周年を迎えるご夫婦をお祝いする祝賀会を開催します。対象者で参加を希望する人は、お申し出ください。

- ▶日時 9月5日(土)
10時～(9時受付)
- ▶場所 保健福祉センター

▶対象
昭和51年9月1日～
昭和52年8月31日に
結婚したご夫婦

▶申込方法
7月3日(金)までに電話

▶その他
参加のご夫婦の氏名・
町名は当日資料に掲載
させていただきます



市長コラム122

【祖先の恩に報いる もっこく 銚子木國會】

銚子市長 越川 信一

「祖先の艱難かんなん辛苦しんくを思い起こし、互いに励まし合いながら、それぞれの家業に精進し、今後ますます発展と繁栄を図り、祖先の大きな恩に報いる」。わかりやすく現代語訳された「木國會主意書」を精読し、「先祖の地を共にする者が会合して、祖先を敬い、申う行事を行っている例は全国でもないのでないか」と胸を張って語る濱口道雄会長（ヤマサ醤油）。紀州（和歌山県）出身者の子孫による「銚子木國會」の第122回先祖法要が5月6日、妙福寺境内の紀州人移住碑前で行われた。

江戸時代に外川港を築いた崎山治郎右衛門、醤油産業を興した濱口儀兵衛。多くの紀州人が移住して漁業や醤油醸造などの産業が発展した銚子。「親睦を図り、励まし合おう！」と木國會が結成されたのは、移住から約250年がたった明治31年（1898年）。紀州人の子孫を確認するため、お寺の過去帳をチェックして参加を呼びかけ、第1回の先祖法要が宝満寺境内で行われた。銚子に壮麗な寺院が多く建立されてきたのは、荒波を乗り越えて銚子に辿りついた紀州人の信仰心と先祖に感謝する崇敬心の表れでもあるという。

銚子市へのふるさと納税寄付額が昨年70億円を突破したのも、農水産物や醤油を中心に、地元企業180社から800種類の特産品を返礼品に提供いただいているお蔭。江戸期から連続と食品産業を築いてきた紀州人の努力の賜物でもある。幾多の困難を乗り越え銚子の発展を築いた紀州人の開拓者精神を胸に、「銚子のこれから」を切り拓いていきたい。